

# その作業!

NETIS登録番号

KK-150017-A

特許

No.3606802

特許

No.3868439

# 本当に安全ですか!?

アイボルトでは「横吊り」や「引き起こし作業」は**禁止**されています。

180度可動

360度回転

# MULTI EYE BOLT

シャックルの動きが自由自在で、重量物の吊り上げ、引き起こしが安全。

マルチ アイボルト

# マルチ アイボルト MULTI EYE BOLT

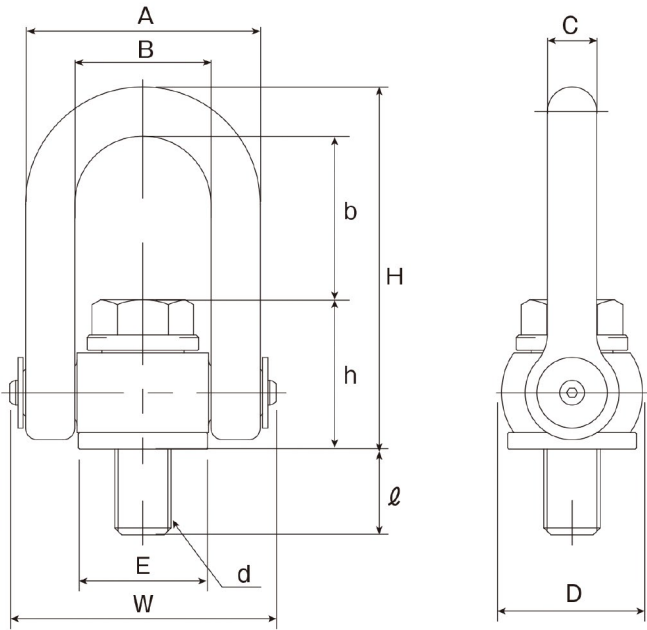
NETIS登録番号No.KK-150017-A  
特許No.3606802/No.3868439

マルチ アイボルトは、重量物吊り上げ軸に対し、  
360度回転します。  
又、吊り方向に対しても180度可動します。



従来のJISアイボルトでの危険を伴った横吊り、斜め吊り、  
引き起こし作業時にも安全にご使用いただけます。

JISアイボルトの使用荷重の3倍の使用が可能となるので、  
対象物のネジ穴加工が小さくてすみ、コスト削減になります。



※2個以上のマルチアイボルトを使用する時の荷役の時は、つり角度による張力増加係数を加味した使用荷重の範囲内でご使用ください。また取付けに際しては、本品の座面と荷役物体の間に厚ワッシャ等をはさむ取付けは使用荷重を激減させるため保証ができません。

※繰返しのご使用はできませんが、繰返しの使用による金属疲労からの破損の恐れがありますので、使用の程度（負荷々重と頻度）に応じたお客様が定める定期点検を実施してください。

取付ボルトは定期取替え又は磁粉探傷検査等で亀裂検査を行い、安全を確認して使用してください。

※マルチ アイボルトはRoHS指令に対応した製品です。

※使用荷重 (WLL) とは、1個のマルチアイボルトに負荷することが許容できる静的荷重のことです。

品番	使用荷重 Ton (KN)	取付けボルト d	A	B	C	D	ℓ	b	h	H	E	W	ボルト締付トルクの目安 (Kgf·m)	自重 (kg)
ME0808C	0.3 ( 2.94)	M8	41	25	8	28	11	33	30	71	24	50	0.8 ~ 1.5	0.18
ME1008C	0.5 ( 4.90)	M10	41	25	8	28	16	32	31	71	24	50	1.0 ~ 2.5	0.19
ME1210C	0.8 ( 7.85)	M12	50	30	10	32	21	40	38	88	29	62	1.5 ~ 4.0	0.35
ME1614C	1.6 ( 15.69)	M16	65	37	14	42	27	47	48	109	36	79	4.0 ~ 10.0	0.75
ME2018C	2.5 ( 24.52)	M20	83	47	18	50	31	60	57	135	45	100	7.0 ~ 15.0	1.38
ME2422C	3.6 ( 35.30)	M24	102	58	22	60	37	72	63	157	56	121	10.0 ~ 25.0	2.38
ME3028C	5.8 ( 56.87)	M30	128	72	28	75	50	90	79	197	70	150	12.0 ~ 35.0	4.90
ME3632C	8.0 ( 78.45)	M36	154	90	32	90	57	112	91	235	85	176	15.0 ~ 50.0	7.60
ME4236C	10.0 ( 98.06)	M42	176	104	36	105	67	130	109	275	100	200	18.0 ~ 60.0	11.80
ME4842C	15.0 (147.00)	M48	200	116	42	120	73	140	127	309	110	226	30.0 ~ 80.0	18.20

※ボルトのℓ寸法変更については、別途相談御受けいたします。

※本カタログに記載されている製品の形状、仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。



〒550-0015 大阪市西区南堀江二丁目7番4号  
TEL 06-6535-3690(代) FAX 06-6535-3626

本カタログ製品を許可なく無断でホームページ又はカタログ等に掲載、使用することは固くお断りします。

特許

No.4369989

より安全により機能的に

進化は止まらない。



誕生

# MULTI EYE BOLT HYBRID

マルチ アイボルト ハイブリッド



# マルチ アイボルト ハイブリッド MULTI EYE BOLT HYBRID

特許No.4369989

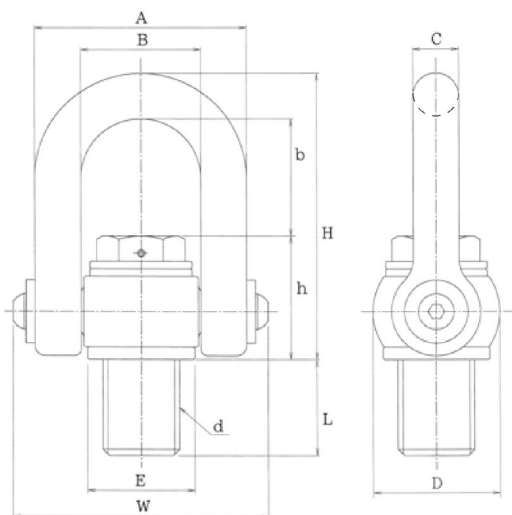


従来のJISアイボルトでの危険を伴った横吊り、斜め吊り、引き起こし作業時にも安全にご使用いただけます。

現在、使用されている雌ねじを利用して、幅広い商品アイテムの中から、選択する事ができます。

従来のマルチアイボルトと比較し、バリエーションに富んだ使用荷重を選択する事ができます。

小さいボディーで軽量化され、使いやすく、作業効率を考えた商品になっております。



※2個以上のマルチアイボルトハイブリッドを使用する荷役の際は、つり角度による張力増加係数を加味した使用荷重の範囲内でご使用ください。また取付けに際しては、本品の座面と荷役物体の間に厚ワッシャ等をはさむ取付けは使用荷重を激減させるため保証ができません。

※繰返しのご使用はできませんが、繰返しの使用による金属疲労からの破損の恐れがありますので、使用の程度(負荷々重と頻度)に応じたお客様が定める定期点検を実施してください。

取付ボルトは定期取替え又は磁粉探傷検査等で亀裂検査を行い、安全を確認して使用してください。

※マルチ アイボルト ハイブリッドはRoHS指令に対応した製品です。

※使用荷重(WLL)とは、1個のマルチアイボルトハイブリッドに負荷することが許容できる静的荷重のことです。

品番	使用荷重 Ton (KN)	取付けボルト d	A	B	C	D	L	b	h	H	E	W	ボルト締付トルク目安 (Kgf·m)	自重 (kg)
HBM2416	2.0 ( 19.6)	M24	65	37	14	42	35	45	50	109	36	79	10.0 ~ 25.0	0.83
HBM2420	2.8 ( 27.4)	M24	83	47	18	50	35	58	59	135	45	100	10.0 ~ 25.0	1.42
HBM3020	3.2 ( 31.8)	M30	83	47	18	50	45	58	59	135	45	100	12.0 ~ 35.0	1.52
HBM3024	4.2 ( 41.2)	M30	102	58	22	60	45	68	67	157	56	120	12.0 ~ 35.0	2.46
HBM3624	4.6 ( 45.9)	M36	102	58	22	60	55	68	67	157	56	120	15.0 ~ 50.0	2.63
HBM3630	6.5 ( 63.7)	M36	128	72	28	75	55	88	81	197	70	150	15.0 ~ 50.0	4.91
HBM4230	7.0 ( 68.6)	M42	128	72	28	75	65	88	81	197	70	150	18.0 ~ 60.0	5.14
HBM4236	8.5 ( 83.3)	M42	154	90	32	90	65	109	94	235	85	176	18.0 ~ 60.0	7.76
HBM4836	9.0 ( 88.2)	M48	154	90	32	90	70	109	94	235	85	176	30.0 ~ 80.0	8.00
HBM4842	12.0 (117.7)	M48	176	104	36	105	70	126	113	275	100	200	30.0 ~ 80.0	11.90
HBM6448	20.0 (196.0)	M64	200	116	42	120	90	133	134	309	110	226	30.0 ~ 80.0	18.70

※ボルトのL寸法変更については、別途相談御受けいたします。

※本カタログに記載されている製品の形状、仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。



〒550-0015 大阪市西区南堀江二丁目7番4号  
TEL 06-6535-3690(代) FAX 06-6535-3626

吊り方向に対しても

# 180度可動。

市販の捻込みシャックルを取付けて使用できる!!

意匠登録  
第1505833号



## 3S

# 誕生

よこ べ え

# 横兵衛 YOKOBEE

3S 横兵衛

since 1959  
**IRON WAVE**

浪速鉄工株式会社

よこ べ え  
**横兵衛**



**特長**

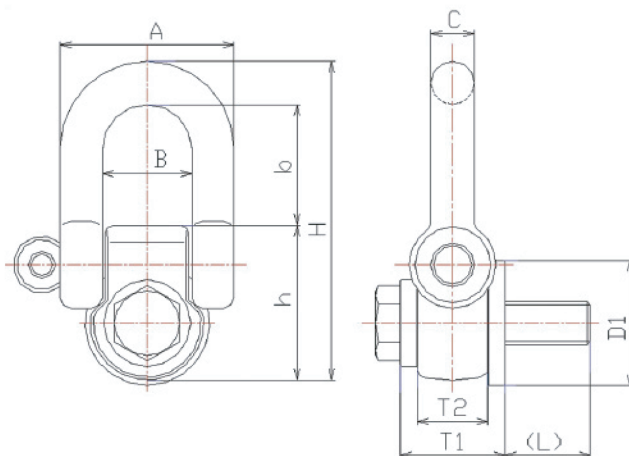
吊り方向に対しても180度可動します。

横吊りに特化した吊り具でJISアイボルトでの危険を伴った横吊りも安全に作業できます。

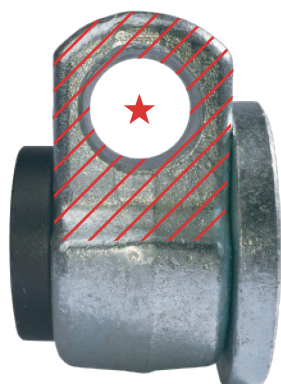
小さなボディーで軽量化され、使いやすく作業効率を考えた製品です。

捻込みシャックルを取付けてご使用頂けます。

フックだけでなくシャックル取付けタイプなのでワイヤーロープ等、安易に取付け可能です。



★本品は1セット(捻込みシャックル×1ヶ、六角ボルト×1ヶ、中空部材×1ヶ)の2セット販売となっております。



※本体の繰り返しのご使用はできませんが、繰り返しの金属疲労からの破損の恐れがありますので、使用の程度(負荷々重と頻度)に応じて上記★斜線部(赤色)の目視点検(割れ・変形等)を実施してください。

**注意点**

- 横吊り専用の為、吊り上げ作業時は2本以上でご使用ください。
- 垂直吊りや引き起こし作業は行わないでください。
- 捻込みシャックルの取付けはシャックルに欠損がないかよく確認して取付けください。
- 捻込みシャックルのピンは作業前に緩んでいないか確認してください。
- 捻込みシャックルの側面で吊り作業は行わないでください。
- 六角ボルトは対象物に下記寸法D1側を密着し定着してください。
- 六角ボルトは10.9t相当の同形状・同寸法をご使用ください。(全ねじボルトは使用不可)
- 六角ボルトと捻込みシャックルの繰り返しのご使用は避けてください。
- 各部材の錆及び変形等が見られた場合はご使用を止めてください。
- 取付けの際、座面と荷役対象物の間に厚ワッシャー等をはさむ取付けは使用荷重を激減させる為保証ができません。
- 急激な地切りと衝撃荷重(動荷重)は危険ですので止めてください。

品番	使用シャックル	使用荷重	A	B	C	b	H	h	T1	T2	D1	L(※)	取付けボルト	締付トルク目安(kgf・m)	自重(kg)
SSS16	W5/8	0.8t	64	32	16	46.5	119.5	57	38.5	26	46	31.5	M16×70	8	0.9
SSS20	W3/4	1.0t	76	38	19	54.0	142	69	44.5	32	55	35.5	M20×80	13	1.55
SSS24	W7/8	1.5t	88	44	22	66.0	170	82	48.7	36	65	41.3	M24×90	14.5	2.43

※本カタログに記載されている製品の形状、仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

